

屋久島町民体育祭職場対抗リレー 「まるりん」も一緒に参戦!!

10月11日の屋久島町民体育祭の職場対抗リレーでは、森の精霊「まるりん」と共に参加しました。スタートを段突ピリでバトンタッチした「まるりん」でしたが、俊足？職員等の活躍で見事7チーム中4位でゴールしました。

来年こそは・・・と「まるりん」も森の中で密かに特訓中とか・・・

皆さん見かけたら励ましてください。



宮之浦岳参り

10月28日(水)の早朝、真っ暗の中、宮之浦の海岸から海砂と海水を取り、益救神社に参りました。

その後、淀川登山口へ移動し、さっぱりと晴れ渡った秋空の元、宮之浦岳の頂上、花之江河でお参りし集落の安全と繁栄の祈願を行ってきました。途中、所々紅葉も見られ、気分の良い空気を吸いながら、無事にお勤めを果たし、暗がりの中、益救神社へ報告を行いました。



「屋久島ガイドセミナー」のお知らせ

1月19日(火)～21日(木)・・・研修センターでの講義

2月2日(火)～4日(木)・・・救急法

詳しくは研修センター TEL(46-2900)まで

屋久島環境文化村中核施設休館日のお知らせ

村センター：11/9, 11/16, 11/24, 11/30
12/7, 12/14, 12/21, 12/28~31



研修センター：11/2, 11/9, 11/16, 11/24, 11/30
12/7, 12/14, 12/21, 12/28~31

～財団職員がそれぞれの想う「屋久島」について語るコーナー～
連載【屋久島を想う】55



再び・・・ アテナント 福永 愛香

屋久島で育ち、少しの間この島を離れ、また戻ってきた。離れている間、多くの「屋久島が故郷なんていいな。」と言われる美しい自然にたくさんの人が魅了されてみて、屋久島の雄大さ、四季の温かさを改めて感じることもできた。この仕事に就いてからも知らなかつた事に日々気づかされている毎日。と屋久島のことを知り、深めていきたい。自然に癒され、人に癒されお帰っていく旅人になれたらいいなと思えます。



今月のおすすめBook

「センス・オブ・ワンダー」

レイチェル・カーソン 著
声を大きくして言います。
「世界中の大人(親)に読んでほしい!!」

声を大にして言います。
「読めば自然の見え方が変わります!!」

声を大にして言います。
「読めば子どもを見る目が変わります!!」

「センス・オブ・ワンダー」とは“神秘さや不思議さに目を見張る感性”という意味です。

1時間で読み終わるような本です。レイチェルの最後の著書です。是非読んでください。

研修センター・村センターで閲覧できます。